

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報

第二百十四號

明治卅六年六月十五日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第五十二號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十六年六月十二日

和歌山縣知事

椿 義一 那

那賀郡根來村大字川尻

山田龜次郎宅地一圓

廳	中	一	股
那	役	所	
警	察	署	
同	分	署	
縣	立	學	校
縣	立	病	院
縣	立	測	候
縣	立	物	產
縣	立	水	產
市	役	所	

和歌山縣歲入歲出豫算調理規程別紙之通定、明治三十一年訓令第三百八十七號當縣會計事務規程第二章ヲ削除ス

但規程第一條第二條第三條第五條ニ指定スル期限ハ明治三十七年度豫算調理ニ限り指定スル期限ヨリ十五日間ヲ延期ス

明治三十六年六月十三日

(書式ハ別ニ頒ツ)

和歌山縣歲入歲出豫算調理規程

和歌山縣知事 椿 義一 郎

第一條 歲入豫算中縣稅ニ係ルモノハ毎年度郡市長ニ於テ前年度四月一日ノ現在ヲ調査シ書式第一號ニ依リ前年度六月十五日迄ニ之ヲ知事ニ提出スヘシ但前年度四月一日ノ現在ニ據リ難キモノハ前々年度一ケ年間ノ實數ヲ調査スヘシ

縣稅以外ノ收入(財産收入、雜收入、寄附金、國庫下渡金、國庫補助金等)豫算ハ其ノ主管毎ニ書式第二號ニ依リ調査シ前項ノ期日迄ニ所屬部長ニ報告スヘシ

各部長ニ於テ前項ノ報告ヲ受ケタルキハ調査ノ上前年度六月三十日迄ニ之ヲ知事ニ提出スヘシ

第二條 歲出豫算ハ各主管ニ於テ書式第三號ニ依リ調査シ前年度六月十五日迄ニ所屬部長ニ送付シ部長ハ各其部ニ屬スルモノヲ調理シ前年度六月卅日迄ニ之ヲ知事ニ提出スヘシ

前項豫算中事業ノ伸縮與廢ニ係ルモノアルトキハ其ノ金額及理由書ヲ添付スヘシ

第三條 臨時部ニ屬スル豫算ハ其ノ事由及概算金額ヲ具シ前年度六月二十日迄ニ所屬部長ヲ經由シテ內務部第一課長ヘ交付スヘシ

第四條 經費ヲ算出スルニハ左ノ各項ニ據ルヘシ

給與ニ屬スルモノハ一人當リノ給額物件ニ屬スルモノハ一箇當リノ費用ヨリ積算スヘシ
一人當リノ給額ヲ算出スルニハ規定給額アルモノハ其ノ給額ヲ基トシ規定給額ナキモノハ其ノ據ル處ヲ明示スヘシ

一個當リノ費用ヲ算出スルニハ規定價格アルモノハ其ノ價格ヲ基トシ規定ノ價格ナキモノハ時價ニ據リ其ノ據ル所ヲ明示スヘシ

給與ニ屬スル經費ヲ積算スルニハ定員アルモノハ定員ヲ限度トシ定員ナキモノハ前年度四月一日ノ現員ヲ標準トスヘシ但事務ノ繁閑ニ隨ヒ臨時雇入又ハ解雇ヲナス人員ハ前々年度以前三ヶ年度ノ平均人員ヲ標準トスヘシ

物件ニ屬スル經費ヲ積算スルニハ規定箇數アルモノハ其ノ箇數ヲ限度トシ規定箇數ナキモノハ前々年度以前三ヶ年度間實際使用ニ供シタル平均箇數ヲ標準トスヘシ

常例ノ旅行ニ屬スル旅費ハ各用務毎ニ人員旅費、等級、里程及日數、宿泊費ヲ豫算スヘシ

前各項ニ據ルベカラサル經費ハ最モ適實ノ方法ニ據リ豫算シ其ノ計算ノ基ク處ヲ明示スベシ

第五條 内務部第一課長ハ前各條ニ依リ提出シタル豫算調査ヲ檢案シテ歳入出豫算各科目概算表ヲ製シ之ニ意見ヲ附シテ前年度七月二十日迄ニ知事ノ指揮ヲ受クヘシ但豫算調査委員ノ設ケアルトキハ委員ノ調査ヲ經タル上指揮ヲ受クルノ手續ヲ爲スモノトス

前項歳入歳出總豫算ノ指揮ヲ受ケタルトキハ更ニ成規ノ書式ニ基キ歳入歳出豫算案ヲ調製シ各關係部署課ノ合議ヲ經テ決裁ヲ受クヘシ

第六條 前條ノ豫算案其ノ他縣會ニ附屬スヘキ議案ハ過クモ前年度十月十五日迄ニ之ヲ調製シ府縣制第七十九條ニ依リ縣參事ノ審査ニ附スル手續ヲ爲スヘシ

第七條 歳入歳出豫算議決確定シタルトキハ各部及各支部毎ニ區分シ所要ノ費額ヲ命令ス

ヘキモノトス

○和歌山縣告示第二百五十三號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保實林解除セル旨農商務大臣ヨリ通達セラレタリ
 明治三十六年六月十日
 和歌山縣知事 椿 恭一郎

國	郡	村	大字	字	地番	地目	面積	所有者
紀伊	海草	東山東	平尾	ウツマツ	五三	山林	〇・〇三〇	國
全	全	紀伊	北	貝ノ口	充	全	二五三ノ内、〇五〇	全
全	日高	三尾	大谷	二二五ノ一	全	三、三三〇ノ内二五六	全	
全	和田	宮ノ脇	一六六	全	五七五七ノ内二、〇二六	全	全	

○和歌山縣告示第二百五十四號

府縣制第六十八條第一號ニ依リ縣參事會ノ議決ヲ經タル明治三十六年度和歌山縣歳入歳出豫算追加ノ要領左ノ如シ
 明治三十六年六月十一日
 和歌山縣知事 椿 恭一郎

縣報第二百十四號 明治三十六年六月十五日 第三種郵便物認可 四

明治三十六年度和歌山縣歳入歳出追加豫算

歳入
 經常部
 第八款 雜收 入 金拾九圓六拾七錢六厘
 但 郡市 收入
 第一項 請願調査費納付金 金拾九六拾七錢六厘
 但 郡市 收入

歳出
 經常部
 第一款 警 察 費 金拾九圓六拾七錢六厘
 第一項 俸給及諸給 金拾五圓八拾錢五厘
 第二項 廳 費 金參圓八拾七錢壹厘

○和歌山縣告示第二百五十五號
 縣下那賀郡根來村大字川尻山田龜次郎飼牛一頭本月十日炭疽ニ罹リ全日斃死セリ
 明治三十六年六月十三日
 和歌山縣知事 椿 恭一郎

○和歌山縣告示第二百五十六號
 左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣産婆名簿ニ登錄ス
 明治三十六年六月十二日
 和歌山縣知事 椿 恭一郎

第五七二號

海軍部紀伊村大字府中八百七十五番地
大阪府平民

田 中 キ ヌ

慶應三年二月生

○和歌山縣告示第二百五十七號

左記ノ者願書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登録ス
明治三十六年六月十二日

和歌山縣知事 椿 藤 一 郎

那賀郡川原村大字上丹生谷九百七十三番地
和歌山縣平民

中川 エイノ

明治十六年四月生

第五七三號

今那份河町千六百七十一番地
和歌山縣士族

佐藤 多賀惠

明治十六年二月生

第五七四號

今那山崎村大字金屋百四十四番地
和歌山縣平民

朝 稻 龜 代

第五七五號

縣報第一百十四號

明治三十六年六月十五日

第三種郵便物認可

五

第五七六號

今那全村大字畑毛百七拾七番地
和歌山縣平民

藤 井 ユウ

安政五年五月生

明治十四年三月生

第五七七號

今那龍門村大字杉原七百四番地
和歌山縣平民

額 田 ス 衛

明治拾四年五月生

第五七八號

今那長田村大字深田四十一番地
和歌山縣平民

濱 田 カネノ

明治十六年三月生

第五七九號

今那池田村大字南野田六百三十二番地
和歌山縣平民

殿 田 キクノ

文久三年正月生

今那龍門村大字荒見五百十二番地

第五八〇號

赤城山國平氏

明治十五年十月生

〇觀測

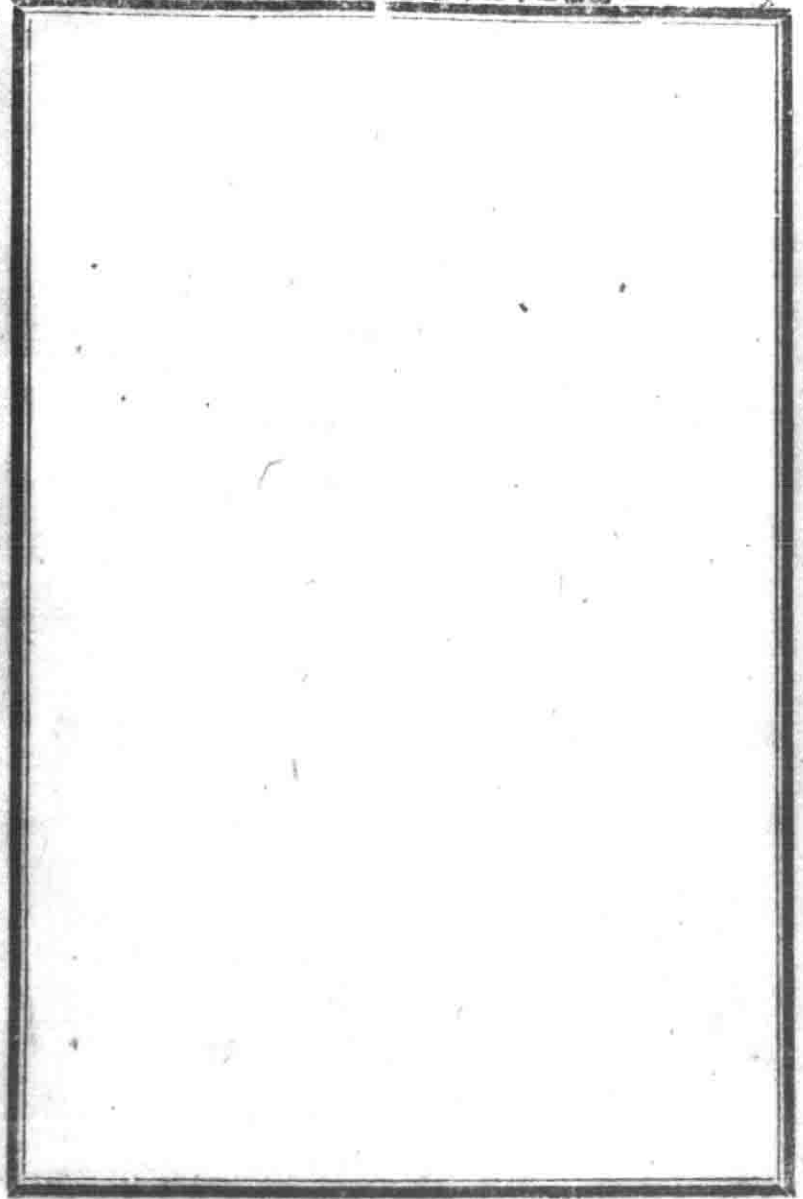
明治三十六年六月十日ヨリ三日間當地氣象概況

種類	六月十日		六月十一日		六月十二日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五六耗〇	七五五耗〇	七五四耗七	七五一耗七	七五六耗九	七五二耗二
平均氣温	二二度〇	二二度九	二二度二	二二度七	二三度一	二二度三
最高氣温	二五度七	二六度〇	二六度五	二四度七	二八度五	二六度一
最低氣温	一七度三	二二度〇	一七度八	二〇度七	一七度五	一七度八
多最風向	南西	南西	西南西	南々西	北	北西
平均風力	三米三	二米六	三米六	三米一	二米二	一米八

縣報第二百十四號 明治三十六年六月十五日 第三種郵便物認可

天氣 雨雪量 記事	六月十日		六月十一日		六月十二日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
天氣	晴	曇	晴	雨	晴	曇
雨雪量		〇耗〇		二〇耗六		〇耗二
記事	午后五時 廿五分海 上風雨ノ 警報到着	午前四時 十五分 午後六 時五十分 迄時々微 雨ヲ降ス	午前十時 卅五分海 上風雨ノ 警戒ヲ解	午前一時 四十五分 ニ降雨 斷續午後 七時廿分 止	前日午後 十一時四 十五分 午後一 時三十分 迄微雨	午前九時 十一分海 上風雨ノ 警戒ヲ解

明治三十三年五月八日第三號郵便物認可

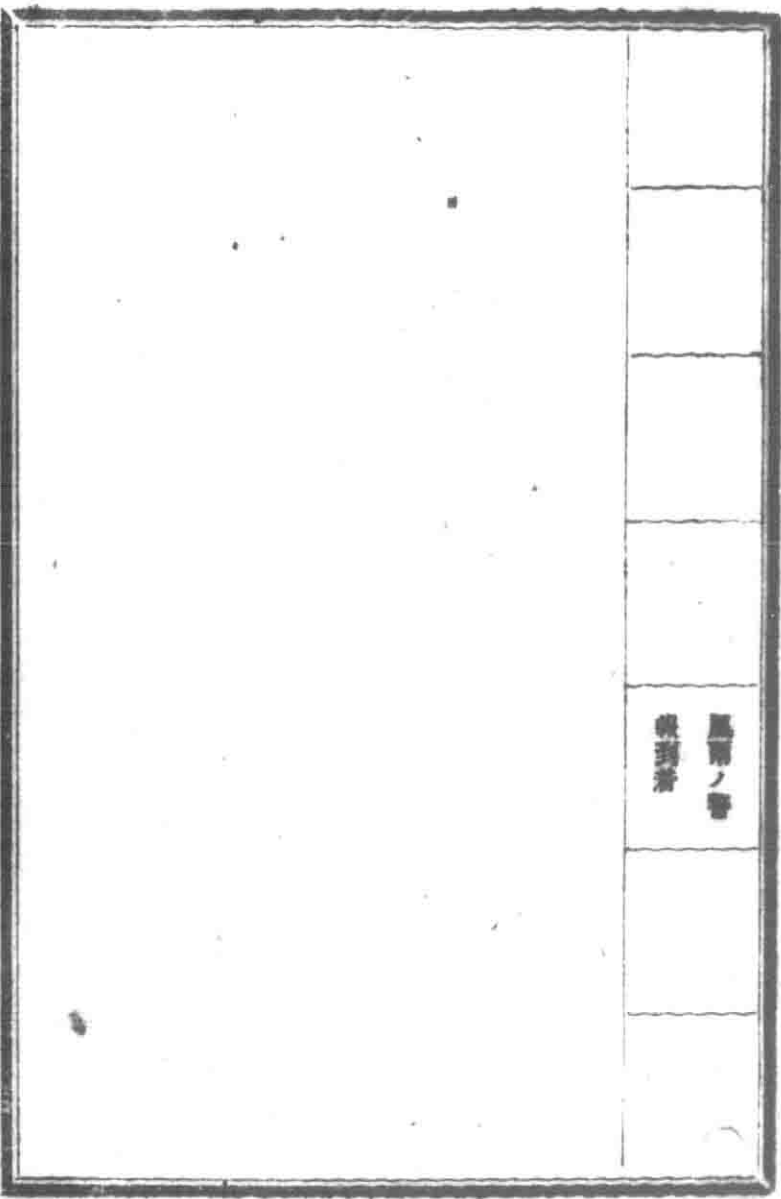


第百二十四號

明治三十六年六月十五日

第三種郵便物認可

七終



風雨ノ害
候到者

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四發行)

明治三十六年六月十四日印刷
明治三十六年六月十五日發行

(金銀代價)

和歌山縣

印刷所

和歌山市十二番丁十三番地
和歌山市十二番丁十三番地
和歌山新聞社印刷部